

Koichi Osamu
Toshiki Nunokawa
Makoto Aoyagi
Shu Matsuyama

HAND
BOOK

FUJINO
JAZZ
CAMP

with CD
includes 22songs
& minus one

10/14(sat)-10/15(sun)

2023

目次

01	主催者よりご挨拶	P01
02	イベント概要と参加費振込について	P02
03	会場アクセス(公共交通機関)	P03
04	会場アクセス(車)	P04
05	講師紹介①(納 浩一)	P05
06	講師紹介②(布川 俊樹)	P06
07	講師紹介③(青柳誠)	P07
08	講師紹介④(松山修)	P08
09	クリニック概要	P09
10	スタジオ行程表	P10
11	夕食・懇親会 (セッションあり) (10/14sat 18:00)	P11
12	参加者名簿	P12-13
13	部屋割り	P14-15
14	「藤野芸術の家」宿泊に関する注意事項	P16
15	お役立ちリンク	P17
16	公式Tシャツの購入方法	P18
17	新聞記事紹介	P19

更新日:2023年9月30日

01 主催者よりご挨拶 [目次に戻る](#)

藤野ジャズキャンプ、今年で第2回目の開催となりました。

僕がこの町に移り住んで早30年、大阪生まれの僕がまさかここを永住の地とするとは夢にも思っていませんでしたが、そこは「住めば都」、縁に恵まれたうえに芸術も盛んとあって、今となっては本当に良いところを見つけたと感じています。

そんな町でのジャズキャンプですが、元々はと言うと、地元の方から、この町を音楽で盛り上げてくれないかという相談を受けたところから始まりました。

この町は芸術が多いとはいっても、それは専ら絵画や彫刻、陶芸といった、作家がアトリエに籠もって、黙々と個人の創作活動が続けるといったタイプの物がほとんど。

実際、都内までのアクセスや、また地元で演奏する場が少ないということもあって、すくなくとも僕のように、演奏活動を中心としたプロミュージシャンはそれほどいない状況でした。でも音楽、特にジャズのような即興性のあるものも、これはこれで立派な芸術。瞬間に生み出されるという意味では、全く違うタイプかつ唯一無二のアートといえます。

そんなことで、せっかく僕のようなミュージシャンがいるのだから、それをなんとか地元の芸術活動に結びつけられないかということで、お声かけをいただいたのがきっかけです。



とはいえ、昨今のジャズを取り巻く状況の厳しさは皆さんもご存じの通り。特にコロナ以降、プロのミュージシャンが、「俺を聞きに来い！」といった、言わば上から目線のスタンスでの活動はもう無理だと実感する毎日です。単に僕が仲間のプロミュージシャンを集めて、この藤野でコンサートをして、地元との結びつきという意味では、あまり効果が無いのではないかと。

かたや、定年を控えもう一度楽器やジャズを勉強してみたいというような熟年の方や、またセッションでジャズを楽しみたいという若い人がどんどん増えているのも事実。そのことは、自著「[スタンダード・ジャズ・バイブル\(通称黒本\)](#)」の止むことのない好調な売れ行きからも察することができます。そんなこんなで思いついた企画がこのジャズキャンプです。とにかくまずは、多くの人にこの藤野という町を体験し、知ってもらうことが必要だろうということです。

セッションといえば、せっかく参加費を払って参加したのに、結局終わってみれば1,2曲しか弾けなかったなんていう欲求不満な経験、皆さんも一度ならずあると思います。そんな不完全燃焼のセッションではなく、だったら泊まりがけで一日中、セッション三昧というような場を提供できればということで、このジャズキャンプという企画が閃きました。幸い、この藤野芸術の家には、相当数の人が宿泊することのできる施設がある上に、併設する練習スタジオが3部屋もあります。こんな整った施設、なかなかないと思いませんか？

ただセッションで演奏のやり捨てをするだけではなく、やはりなにか学びになる場にもしたいということで、プロミュージシャンによるクリニックも開催することにしました。今回は、昨年参加の布川俊樹さんに加え、ピアニストの青柳誠さんとドラマー松山修さんにも講師として加わっていただきましたので、いろんな視点からのクリニックに参加することができます。「私はピアニストだから、ドラマーのクリニックは関係ない」のではなく、「一体ドラマーというのはどんな練習をし、何を考えてジャズを演奏しているのか」というような、目線を変えてジャズの演奏を考察してみるというような意識は大切だと思います。そんな楽器横断的な経験ができるように、各クリニック、そして各講師が主催するセッション間は、自由に入出りできることとしていますので、是非他の楽器のクリニックも参加していただければと思います。

このジャズキャンプ、将来的には藤野ジャズストリートのようなものに発展させることができたらと思っています。その時はミュージック・キャンプと名前を変えても良いのかなとも思います。ジャズに限らず、ジャンルを超え、またプロ・アマチュアの垣根を越えて、みんながこの藤野で音楽で盛り上がり、お互いに交流を深めるというようなイベントに発展させることができたらと夢見ています。そうすれば、地元の人も巻き込んだ音楽イベントに発展させることができるだろうと。

そんな藤野ジャズキャンプの第2回目、参加してくれた皆さんには丸2日間、ジャズにどっぷりつかった楽しい時間を過ごしていただければと思います！

ベーシスト 納 浩一

02 イベント概要 [目次に戻る](#)

日時:

10月14日(土) 12:00～12:45受付(玄関ロビー)

10月15日(日) 16:00現地解散

場所: [神奈川県藤野芸術の家](#)

〒252-0186神奈川県相模原市緑区牧野4819

Tel : 042(689)3030 Fax : 042(689)3050

講師:

[納 浩一](#) / Koichi Osamu (Bass)

[布川 俊樹](#) / Toshiki Nunokawa (Guitar)

[青柳 誠](#) / Makoto Aoyagi (Piano)

[松山 修](#) / Shu Matsuyama (Drum)

内容: 各講師によるクリニックと参加者を交えたセッション

費用と宿泊について: 別途個別に連絡します。

参加費、食事代等を含む合計金額を9月末日までに、

三菱UFJ銀行 神田支店 普通3589629 オサムコウイチ

まで振込ください。(振込費用はご負担ください)

➡ 当日の受付にて領収書と参加証をお渡しします。

なお、藤野芸術の家の規定により7日前以降のキャンセルは全額の費用が発生し、返金できません。ご了承ください。

03 会場アクセス(公共交通機関) [目次に戻る](#)

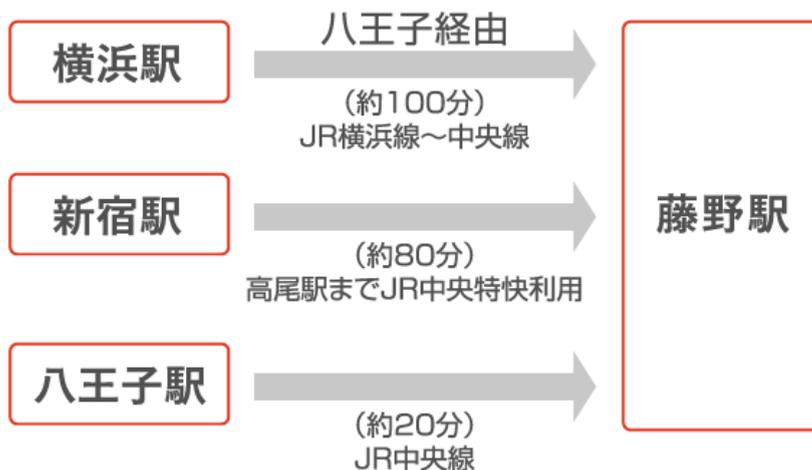
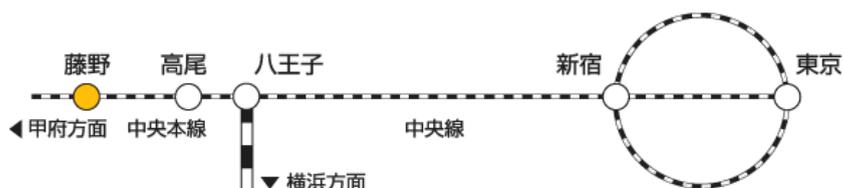
神奈川県藤野芸術の家

〒252-0186

神奈川県相模原市緑区牧野4819

Tel : 042(689)3030 Fax : 042(689)3050

【公共交通機関利用の方】



JR中央本線「藤野駅」からバス「奥牧野・やまなみ温泉」5分「藤野芸術の家」下車、徒歩1分

・JR藤野駅到着時刻

高尾発 藤野着

10:18 → 10:30

10:39 → 10:57

11:09 → 11:21

11:58 → 12:19 ※ 電車の方はお迎えのため到着時間をお知らせください。

※送迎中の事故等の場合の責任は個人の車両保険の適応範囲内となります。

・藤野交通(タクシー) 042-687-312(2台しかないので注意) 予約は¥400

04 会場アクセス(車) [目次に戻る](#)



国道20号線[日連入口]から県道76号線に入り約5分

※普通車70台、無料駐車場あり

〈圏央道〉.....



05 講師紹介①(納 浩一)[目次に戻る](#)

納 浩一 / Koichi Osamu (Bass)

1960年10月24日、大阪生まれ。京都大学卒業後
バークリー音楽大学に留学。

'85、'86年度のバークリー・エディ・ゴメス・アワード
受賞。

'87年に同大学作曲編曲科を卒業。

帰国後は都内のライブハウスやスタジオセッション
を中心に活動。

'96年～'08年、渡辺貞夫グループのレギュラー・
ベーシストとして、全国ライブハウスや、モン
トルージャズフェスティバルを初めとする、海外ジャズ
フェスティバルなどに多数に出演した。

'01年より、大坂昌彦、小池修、青柳誠の3人とともに作ったユニット「EQ」で、8
枚のアルバムのリリースし、2004年度の東京ジャズなど数多くのライブ活動を積
極的に展開してきた。



現在はクリヤ・マコト、則竹裕之と共にユニットを組み、「Acoustic Weater
Report」というアルバムを'16年に発表し、国内ジャズフェスや日本中のライブハ
ウスでの演奏活動を展開中。

'97年7月、初リーダーアルバム“三色の虹”を、'99年3月には布川俊樹との 共同
アルバム“DuoRama”をリリース。

'06年1月、リーダー作“琴線/ The Chord”をリリース。

'09年3月、布川俊樹との 共同アルバム第2作目“DuoRama 2”をリリース。

'15年7月、布川俊樹との 共同アルバム第3作目“DuoRama Standards”をリリー
ス。

教則DVDは、「すぐ弾けるジャズ・ベース」「ジャズベース・スタンダード」(リットー
ミュージック)、「ウォーキング・ベース自由自在」「ウッド・ベースの嗜み」(アトス・
インターナショナル)の4タイトルを制作。

またジャズスタンダード曲集「ジャズスタンダード・バイブル1・2」「ジャズスタン
ダード・バイブル・フォー・ボーカル」やソロ集「ジャズスタンダード・バイブル for
ADLIB」、ジャズの理論書「ジャズ・スタンダード・セオリー」をリットーミュージック
より出版し、好評を博している。

06 講師紹介②(布川 俊樹)[目次に戻る](#)

布川 俊樹/Toshiki Nunokawa(Guitar)

1958年7月29日東京都中野区出身。

ジャズギタリスト。

中学時代にマイルス・デイヴィスを聴いてジャズに目覚める。

東京工業大学在学中から様々なコンテストで優勝し、1981年ミッキー・カーチスのサポートでプロ活動開始。85年マルタHit&Runに参加。その後幅広い音楽活動のかたわら、VALIS(ヴァリス)を率いてデビュー作「ヴァリス」(91年)から2003年解散までに5枚のアルバムをリリース。

その他、大ヒットした「ウルトラマンジャズ」(98年)はシリーズ化して全5作、ピーター・アースキン、マーク・ジョンソンらとのLA録音「ディパーチャー」(99年)、納浩一とのDuoRama 3作、山木秀夫を迎えたトリオアルバム「ブラッドトリオ」(04年)、初のスタンダード作品「スタンダードジャズプロジェクト」(09年)、福田重男とのデュオ作品「Childhood's Dream」(11年)、2017年は「布川俊樹SJPトリオライブ～天空の滝」、福田重男との2作目「Old Boys' Dreams」など立て続けにアルバムをリリース。



最新作は、23枚めのリーダーアルバムである若手男性ヴォーカリストの逸材和田明とのユニットアルバム「Blue Journey / 和田明 布川俊樹」(19年)。また教則本、映像も多数あり「ジャズ・ギター of 金字塔」シリーズ4作はベストセラー。

2015年には自主制作教則本「布川俊樹のThe Standard Jazz Guitar」、2020年には「ジャズ・ブルース・ギター of 金字塔」も発売した。洗足学園音楽大学ジャズコース講師を2000年より務めている。

2020年より「布川俊樹 JAZZ GUITAR オンラインサロン」を主催。自身の活動のベースとしている。

07 講師紹介③(青柳誠)[目次に戻る](#)

[青柳誠](#)/Makoto Aoyagi(Piano)

ピアノ、サックス、作編曲
1961年3月17日 京都府生まれ

1982年、フュージョンバンド"ナニワエキスプレス"のサックス&キーボード奏者としてデビューし、解散、再結成を経て現在も活動中。ピアニストとして、自己リーダージャズアルバムを2枚リリース。コンテンポラリージャズグループ"EQ"、アコースティックユニット"森"などでも多くの作品をリリースしている。ブルーノート東京オールスタージャズオーケストラの一員としてデビッド・サンボーン、マーカス・ミラー、ジョン・ファディス、イヴァン・リンス、マシュー・ハーバート、ジェイコブ・コリアーらと共演。

またサウンドプロデュースやアレンジ、ツアーのバンドマスターとして、谷村新司、岩崎宏美、paris match、松下奈緒、森山直太郎、柴田淳、JUJU、葉加瀬太郎音楽祭、ライブ・イマージュ、ローソンマチカフェ、NHK「明日へつなげるライブ」「うたコン」など多くのアーティストや企画プロジェクト、テレビ番組の音楽にも携わっている。ジャズ・スタンダード・バイブル(黒本)の付属CD演奏に参加し、また同シリーズから出版されている「ジャズ・ピアノ・エチュード」は高評価を得ている。



自己リーダー作品

"TRIFRAME"
青柳誠トライフレーム／1999

"Absurdity"
青柳誠トライフレームwithプチ・オーケストラ／2004

洗足学園音楽大学ジャズコース教員
オルタードミュージックスクール講師

08 講師紹介④(松山修)[目次に戻る](#)

[松山修](#)/Shu Matsuyama(Drum)

1963年横浜生まれ。

1986年にバークリー音楽院に入学、1989年に同校を卒業。

その間にアメリカ、ブラジルにてエルメト・パスコアル、ポール・グリフィン等、数多くのミュージシャンたちと共演。

帰国後は1992年に高中正義の全国ツアーに参加。

1997年SOUL BOSSA TRIOのメンバーとして、オランダのNorth Sea Jazz Festivalに出演。その後はクリヤマコト、小野リサ、PINKBONGO、MALTA、TOKU、上田正樹、佐山雅弘、木住野佳子、Bobby Shew等とジャズ、ラテン、R&Bのライブ、セッション及び臼庭潤 JAZZROOTS、水野正敏、CHAKA、HIRO、ドーリス、平井堅などのレコーディング活動に加え、ミュージカル「エリザベート」、「モーツァルト」、「マリーアントワネット」のオーケストラでの演奏と、音楽のジャンルを超えて多才に活動している。

また、洗足学園音楽大学ジャズ科講師としてドラムを指導している。



【納クリニック】

昨今、ジャズのセッションといっても、「枯葉」や「ブルース」のような4ビートのスイングものだけでなく、ラテン系でいうならブラジルのサンバ、ボサノバ、パルティド・アルト、また「セント・トーマス」で有名なカリプソ、「チュニジアの夜」や「スターアイズ」といったアフロ系、さらにはキューバ系のサルサやマンボ...といった具合に、あらゆる種類のリズムの知識が要求されます。

とはいえ、どれ一つ取っても、その奥は底がないくらいに深く、真剣に取り組み出せば、1種類のリズムだけで一生かかるくらいといっても過言ではありません。

しかししかし、セッションの現場で、「これ、ラテンでやりましょう」と言われれば、ベーシストたる者、「はい、了解！」と、すぐにその曲の雰囲気合ったベースパターンを弾かなければならないのも事実。

ということで、今回の僕のワークショップでは、そういったラテンのリズムの持つ面白さ、奥深さを考察しつつ、とにかく「なんちゃって」でもいいから、そういった現場での要求に対応出来るような、最低限のラテンのリズムへの対策を語りたいと思います。

もちろん、ラテンに限らず、ファンクやソウルといった、8ビートや16ビートの対策も同時に取り扱います。

ジャコ・パストリアスで有名な「チキン」やハービー・ハンコックの「ウォーターメロンマン」「カンタロープ・アイランド」、さらには「フィール・ライク・メイキング・ラブ」や「ユーブ・ガッタ・ア・フレンズ」といった唄物で、いまいちご機嫌はグルーブが出せないと悩んでいるあなた、是非このクリニックにご参加ください！

【布川クリニック】

僕は洗足音大ジャズコースで20年以上「ジャズフレージング入門」という授業を行って来ました。ジャズの初心者の方の立場に立っていかにかにジャズのアドリブソロの方法、つまりフレージングの考え方(メロディーの作り方と言ってもよいです)をなるべく平易に教える方法を考えて来ました。いまは自分のオンラインサロンでそれをより細かく教える方法に取り組んでいます。

一番のポイントはジャズフレージングのリズムの問題です。これは最も教えにくいところで、ただ譜面でフレーズを書いたりしても伝わらないところです。とにかく、リズム、もっと進めて言えば、グルーブ、スイングというフィールの問題はフレージングで最も大切な土台なのです。そういったことに焦点をあてて、演奏で実例を見せる、参加者にもやってもら、そんなワークショップにしたいと考えています。

【青柳クリニック】

アドリブをやるために、コードやスケールの勉強をするのだけど、イマイチ頭に入らない、分かるけど実践で使えない...等という方は多いはず。また勉強してきたことをある程度演奏に反映できていても次のステップに行くための方法を模索中という方も含め、アドリブフレーズを生み出すための蛇口を全開にするためのワークショップを計画しています。ジャズ知識やプレイのレベルに関わらず楽しんでいただける内容です。

【松山クリニック】

スウィング、ラテン、ファンクのグルーブコントロール、リズムのなまり方、リズムのモジュレーション(メトリック モジュレーション)を題材として、タイム、グルーブをどう捉えていくかを実践し、体感していきます。また、洗足学園音楽大学でリズムクォーターの授業を長年やっていて感じたのですが、どの楽器も8分や16分より3連が苦手傾向にあるように思います。この割り切れない3という数字がグルーブにどう関与しているかといった事にも触れていき、ドラマーはもちろん、どんな楽器にも役に立つ、グルーブに焦点をあてたワークショップにしたいと思います。セッションは何曲かブラジルの曲も持って行く予定です！

10 スタジオ行程表 [目次に戻る](#)

スケジュール		スタジオA	スタジオB	スタジオC
14 (土)	10:30	スタジオ準備	スタジオ準備	スタジオ準備
	13:00	青柳セッション	納セッション	松山クリニック
	15:00	青柳クリニック	布川セッション	松山セッション
	17:00	夕食等(スタジオは終日レンタルのため使用可能.) 物販あり(17:00-17:30スタジオAにて)		
	18:00	懇親会+セッション(~21:00) 物販あり(18:00-18:30)、懇親会場に移動(5分くらい)		
15 (日)	9:00	布川セッション	納クリニック	松山セッション
	11:00	青柳セッション	布川クリニック	納セッション(13:00)
	13:00	食事等自由	食事等自由(16:00)	使用不可
	14:00	成果発表ライブ(~16:00)	楽器置き場を使用	使用不可

機材			
ピアノ	グランドあり	グランドあり	アップライトあり
ドラム1	芸術の家レンタル ヤマハ	芸術の家レンタル パール	芸術の家常設 SONOR
ドラム2			納さん知人レンタル
ギターアンプ1	Roland AC-60	布川講師用DVmark+Fender	ZT lunchbox
ギターアンプ2	↑2本挿せる	DVmark Jazz12	
ベースアンプ1	Little Mark250	納講師用アンプ	納さんアンプ
ベースアンプ2		PJB Double Four Plus	
キーボード	Nord Electro 4 HP	Bスタはなし	YAMAHA CP-50
スタンド・アンプ	あり		あり
ミキサー(Vo用)	Roland AC-60で対応	芸術の家レンタル2日	常設あり
ボーカルマイク	Shure SM10A-CN	納講師マイク	持ち込み
録画担当	村上さんセット	大山さん	井上さんビデオ

当日は各講師物販もあります。現金をご用意ください。
お楽しみに！

11 懇親会(セッションあり) [目次に戻る](#)

日時：10月14日（土）18:00-20:50 ※宿泊施設の門限が21:00のため

場所：藤野アートビレッジ内 タイテラス「ルドゥ」

会費：2000円（現地徴収）＊飲酒のない学生、未成年は1000円

※オードブル・スナック・ソフトドリンク・酒類を用意します。酒・つまみ持ち込み可。寄贈・寄付大歓迎。

夕食：芸術の家レストランでの食事です（食べてから移動）。下記のメニューを事前に各講師にお知らせください。要予約。

令和5年7月1日より改定

ご宿泊お客様へ **お食事のご案内**



夕食メニュー



《和食》あやの和食セット 税込 2,200円

天ぷら／焼物／煮物／合鴨スモークサラダ／前菜／ご飯
味噌汁／香の物／デザート／ドリンクバー



《とんかつ》ロースかつセット 税込 2,200円

ロースかつ／煮物／サーモンとアボカドのマリネ／ご飯
味噌汁／香の物／デザート／ドリンクバー



《洋食》ハンバーグセット 税込 2,200円

手ごねハンバーグ／合鴨スモークサラダ／サーモンとアボカドのマリネ
スープ／ライス／デザート／ドリンクバー



《カレー》カツカレーセット 税込 1,800円

カツカレー／サラダ／味噌汁／デザート／ドリンクバー



《お子様セット》 税込 1,200円

ミニハンバーグ／揚げ物／ふりかけご飯／スープ
デザート／ドリンクバー

※季節、仕入れ状況により内容が変更になる場合もございます。
※ごはんのおかわりは1杯110円（税込）にて承ります。

12 参加者名簿 [目次に戻る](#)

	所属	氏名	性	楽器
1	講師	納 浩一	m	b
2	講師	布川 俊樹	m	g
3	講師	青柳 誠	m	p&sax
4	講師	松山 修	m	d
5	サポートミュージシャン	前田 めぐみ	f	p
6	スタッフ	小山田 葉子	f	x
7	納サロン (スタッフ)	渡辺 大輔	m	b
8	納サロン (スタッフ)	渡辺 朋子	f	P&受付
9	納サロン (スタッフ)	中林 有二	m	b
10	納サロン (スタッフ)	井上 保彦	m	b
11	納サロン (スタッフ)	村上 祐一郎	m	A sax
12	納サロン	古庄 庄司	m	b
13	納サロン	佐藤 桃子	f	b
14	納サロン	熊木 達也	m	b
15	納サロン	沼崎 順	m	b
16	納サロン	角本 訓章	m	b
17	納サロン	今井深介	m	p
18	布川サロン (スタッフ)	中村 式克	m	g
19	布川サロン	村野 朗	m	g
20	布川サロン	監物 直	m	g
21	布川サロン	いは とおる	m	g
22	布川サロン	宗像 信如	m	g
23	布川サロン	橋本 アリサ	f	vo
24	布川サロン	鵜沼 善子	f	vo&g
25	布川サロン	須川 聡	m	g

26	布川サロン	中山 そう	m	g
27	布川サロン	青柳 司朗	m	g
28	布川サロン	大山 勇実	m	g
29	布川サロン	下村 和之	m	g
30	布川サロン	八重樫 京介	m	g
31	布川サロン	松葉 孝博	m	g
32	布川サロン	大川 哲夫	m	g
33	布川サロン	中島 裕樹	m	g
34	布川サロン	松橋 良紀	m	g
35	布川サロン	樫山 英人	m	g
36	松山講師関係	謝 恩楽(シャ オンラク)	m	d
37	松山講師関係	石田 佳之	m	d
38	松山講師関係	上田 あゆむ	m	b
39	松山講師関係	富所 優輝	m	d
40	松山講師関係	森口 天馬	m	d
41	松山講師関係	岡崎 泰世	m	d
42	松山講師関係	吉岡 倫太郎	m	d
43	松山講師関係	小久保 直音	m	d
44	松山講師関係	長友 克樹	m	d
45	松山講師関係	西野 右善	m	sax
46	青柳講師関係(サロン外)	安井 紫折	f	p
47	青柳講師関係	ホウ ヨウキン	f	g
48	青柳講師関係	齋藤 柗真	m	d
49	青柳講師関係	高橋 玲子	f	p
50	青柳講師関係(サロン外)	岡西 淳	m	p
51	青柳講師関係	吉野 千勢	f	p
52	青柳講師関係(サロン外)	蓑谷 安紀子	f	p
53	青柳講師関係	稲留 常美	f	vo
54	青柳講師関係	野澤 ふみえ	f	p&sax
55	一般参加(納講師関係)	塩崎明彦	m	g
56	一般参加(納講師関係)	紀村健一	m	g
57	一般参加(納講師関係)	河合圭悟	m	b
58	一般参加(納講師関係)	三宅和久	m	b
59	一般参加(納講師関係)	岩爪道昭	m	g
60	一般参加	林 武弘	m	d

13 部屋割り [目次に戻る](#)

和洋		部屋番号		性	楽器	備考
洋室	4人部屋	405	1 松山 修	m	d	講師
	(個室)					
洋室	4人部屋	404	1 青柳 誠	m	p&sax	講師
	(個室)					
洋室	4人部屋	403	1 布川 俊樹	m	g	講師
	(個室)					
和室	4人部屋	401	1 石田 佳之	m	d	
	(Senior)		2 上田 あゆむ	m	b	
			3 紀村健一	m	g	
			4 今井深介	m	b	
和室	4人部屋	402	1 村上祐一郎	m	A sax	スタッフ
			2 井上 保彦	m	b	スタッフ
			3 渡辺 大輔	m	b	スタッフ
			4 中村 式克	m	g	スタッフ
洋室	4人部屋	406	1 吉野 千勢	f	p	
	女性部屋		2 蓑谷 安紀子	f	p	
			3 野澤 ふみえ	f	p&sax	
			4 安井 紫折	f	p	

和室	8人部屋	304	1	橋本 アリサ	f	vo		
			女性部屋	2	鶴沼 善子	f	vo&g	
				3	ホウヨウキン	f	g	
				4	渡辺 朋子	f	P&受付	スタッフ
				5	前田 めぐみ	f	p	サポートミュージシャン
				6	稲留 常美	f	vo	
				7	佐藤 桃子	f	b	
				8	棚谷美歌	f	Dr	
和室	8人部屋	307	1	富所 優輝	m	d		
				2	岡崎 泰世	m	d	
				3	長友 克樹	m	d	
				4	謝 恩楽(シャ オンラク)	m	d	
				5	松橋 良紀	m	g	
				6	三宅和久	m	b	
				7	岩爪道昭	m	g	
				8				
和室	8人部屋	305	1	中山 そう	m	g		
				2	青柳 司朗	m	g	
				3	大山 勇実	m	g	
				4	いは とおる	m	g	
				5	松葉 孝博	m	g	
				6	熊木 達也	m	b	
				7	須川 聡(キャンセル)	m	g	
				8	八重樫 京介	m	g	
和室	8人部屋	306	1	樫山 英人				
				2	村野 朗	m	g	
				3	監物 直	m	g	
				4	宗像 信如	m	g	
				5	沼崎 順	m	b	
				6	大川 哲夫	m	g	
				7	下村 和之	m	g	
				8	中島 裕樹(キャンセル)	m	g	

14「藤野芸術の家より宿泊に関する注意事項」[目次に戻る](#)

- ・宿泊室ご利用にあたって食中毒等防止のため、お弁当などのお持ち込みはご遠慮ください。
- ・バスタオル及びお子様用の浴衣はご用意がございませんので、ご持参ください。(バスタオル1枚400円にて販売もあります。)
- ・浴場の利用時間は17時から22時までです。テントサイトご利用のお客様は利用できません。
- ・チェックインが21時以降になる場合は予めご連絡をお願いします。(警備員の対応になる為)
- ・申込者による宿泊・利用施設の権利の譲渡はできません。
- ・建物内はペットの同伴はできません。
- ・お持ち込みにより発生したゴミはお持ち帰りをお願いいたします。
- ・酒類の販売はレストラン営業時間の対面販売のみです。また、たばこの販売はありません。
- ・館内及び宿泊室での調理は固くお断りいたします。

ゴミの分別に関して

①可燃 ②びん・かん ③プラ ④ペットボトル 4種に分別。

各部屋にゴミ袋を配布するので、最終日に納さんの車までお持ちください(レストランの渡り廊下付近で回収します)。

15 お役立ちリンク [目次に戻る](#)

【アクセス】

- ・ [神奈川県藤野芸術の家](#)
- ・ [藤野駅：JR時刻表](#)
- ・ [バスの時刻表（行き）](#)
- ・ [バスの時刻表（帰り）](#) * 帰り 「藤野芸術の家」 バス停 15:47 16:20 17:40

【納浩一おすすめランチグルメ】

- ・ [藤野芸術の家レストラン](#) お昼は予約不要で利用できます。(朝夕は要予約)
- ・ [Shu](#) (カフェレストラン)
僕が何度もライブで出演しているカフェです。藤野に来たら是非行って欲しいお店
- ・ [百笑の台所](#) (韓国料理)
ここの参鶏湯は、とあるサイトで日本一に選ばれたそうです
- ・ [大和](#) (中華)
- ・ [タイテラス・ルドウ](#) (懇親会会場のタイ料理店)
- ・ [まなはれ](#) (モロッコ料理)
- ・ [シロテナリ](#) (full vegan organic cafe)
- ・ [与右衛門](#) (手打ちそば)
- ・ [ピッツェリアアトーノ](#) (イタリアン)
- ・ [喜庵](#) (そば・うどん)

16 公式Tシャツの購入方法 [目次に戻る](#)

「FUJINO JAZZ CAMP」Tシャツ購入方法

<https://www.ttrinity.jp/m/328152/18435695>

- ①上記サイトにアクセスし、合言葉を入力(jazz)
- ②サイズを選択。「カスタマイズ」を押せば素材や色を自分で選べます。
- ③氏名や住所を入力し決済。

価格は¥3580円

税と送料を入れると合計3,738円です。時々500円引きのキャンペーンをやっているのでHPをチェック。



ジャズでまち盛り上げ

「芸術のまち」として知られる相模原市緑区藤野地区で、音楽でまちを盛り上げようとする動きがある。仕掛けるのは藤野在住のジャズベーシスト納浩一さん(62)。10月にはプロアマが集って演奏する「ジャズキャンプ」を開催する。形式にとらわれず、自由な演奏を追究するジャズのように「誰もが音楽を奏しめる空間をつくってほしい」と構想を膨らませる。(松島 佳子)

「ジャズは即興の音楽。そ だったギター少年は、間もな の人が出したいと思った音が 多くしてジャズに目覚める。京 音楽になるんです」。キャン 都大学卒業後、米国のパーク プの会場となる藤野芸術の家 リー音楽大学に留学。芸術、 で納さんは、その魅力を語り 學術の観点からジャズを学 始めた。

ジャズとの出会いは学生時 代にさかのぼる。ロック好き シャンとして活動をスタート させた。

藤野を音楽楽しむ空間に



「ジャズという唯一無二のアートでまちを盛り上げたい」と話す納さん

相模原市緑区の「藤野芸術の家」

来月「キャンプ」開催

■窮地でのセッション

「ジャズは50年、100年と受け継いできたスタンダードの曲がある。国や地域、年齢関係なく誰もが楽しめる」と納さん。例えば名曲の「オン・ザ・サニー・サイド・オブ・ザ・ストリート」。1930年の楽曲だがジャンル問わず、いまも多くの歌手やバンドが演奏する。

国内でも1960年代以降、ジャズは人気を博し、納さんも各地で演奏を繰り返してきた。しかし、時代の変遷と

もにロックやポップスが主流になり、ジャズは下火になっていく。ファン層は高齢化し、徐々にライブ会場から足が遠のいていった。最終的には新型コロナウイルス禍が大打撃となった。

「ジャズキャンプ」の発想が生まれたのはそんな窮地でのことだった。ライブ活動が制限される中、自身のオフィシャル・サイトで一緒に演奏する「セッション」を呼びかけると参加者が一気に集まった。

昨年、藤野で初めて開催し

昨年、藤野で開催されたジャズキャンプでは参加者がセッションを楽しんだ(納さん提供)



た1泊2日のキャンプには40人が参加し、朝から晩まで大人たちがジャズの演奏を楽しんだ。用意した楽譜にとらわれず、ミュージシャンたちが即興で演奏する「ジャムセッション」は特に盛況だったという。納さんは「プロもアマも関係ない。演奏のうまい人から学び、新しい音を奏でていく。ジャズ本来の楽しさがそこにあった」と話す。

■「唯一無二のアート」

キャンプを通して、新たな気付きもあった。

「芸術」というと絵画や彫刻など作家がアトリエにこもって黙々と創作活動続けるイメージがあった。一方、音楽は瞬間に生み出される。(陶芸や彫刻といった芸術と)タイプは違っても、音楽も唯一無二のアートだと思っ

近年、日本各地では街中の音楽イベント「ジャズストリート」が人気を集めている。今年25周年を迎える大阪・高槻市の同イベントは開催中、まちの至る場所がジャズバー、ライブハウスと化し、コロナ禍前は10万人以上の観客が訪れていたという。

2回目となる「藤野ジャズキャンプ」(10月14、15日、藤野芸術の家)には納さん含め、プロのミュージシャン4人が講師として参加。一般参加者50人の枠はすでに埋まっているが、キャンプは公開する。2日目の最後は合宿の成果を発表する「ミニコンサート」も計画している。納さんは希望を込めて、こう語る。

「将来的にはジャズストリートに発展させたい。プロ・アマの垣根を越えて、音楽を通して人々が交流する。そんな新しいアートの空間を藤野で生み出していきたい」